

自給飼料の確保に向け牧草の収穫調製

当センターでは、綾部と碓高原牧場のそれぞれで良質な自給飼料を確保するため、今期の牧草の刈取・調製を開始しました。

今期は、綾部ではイタリアンライグラスのロールサイレージ 197 個（約 77 トン）、碓高原牧場では永年牧草を中心としたロールサイレージ 197 個（約 98 トン）と例年並みの量を調製することができました。

これら良質な自給飼料を給与し、健康で安心・安全な牛づくりを進めるとともに、飼料自給率の向上に向けて、自給飼料生産農家への普及と技術の継承に努めます。

なお、綾部ではこの後トウモロコシとスーダングラスを作付け、碓高原牧場では秋まで刈取りを 3~4 回行い、年間通じて家畜に給与できる粗飼料を確保していきます。



牧草の刈取り（碓牧場）



ロールペーラでの梱包（綾部）



ラッピング作業（碓牧場）